



大村建設株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

安心・健康な職場づくり

性別や年齢を問わず多様な職員が活躍する場を提供するとともに、社員一人ひとりが働きやすい職場づくりを実践してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・資格取得支援制度

【2030年に向けた取り組み】

- ・人事評価制度の整備
- ・性別・年齢を問わない多様な人材の採用強化
- ・産休・育休の取得促進

環境への配慮

環境に配慮した事業活動を継続するとともに、地域の環境保全に努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・電気自動車の導入
- ・社内照明のLED化
- ・植物由来の生地を使用した制服導入

【2030年に向けた取り組み】

- ・保有する社有車の50%をEV化
[現在] 1/20台 ⇒ [目標] 10/20台

地域のインフラ整備

インフラ整備を通じて、地域の皆様が安心して生活が出来る環境を守ってまいります。

【具体的な取り組み】

- ・地域内のインフラ整備
- ・冬期間の除雪対応
- ・ICT活用工事による効率的な施工

【2030年に向けた取り組み】

- ・ICT活用工事の受注拡大
- ・ICT活用工事の対応可能人材の育成強化

地域・社会貢献

「若者が定着できる街づくり」のために頑張る企業として、地域と共に持続・発展し続ける企業を目指してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・教育機関からの職場体験受け入れ
- ・地元イベントへの積極的参加
- ・地元イベントへの寄付・協賛
- ・発注・調達時の地元企業の積極利用
- ・地元人材の積極的採用の実施

【2030年に向けた取り組み】

- ・県内スポーツ団体への支援継続
- ・「消防団協力事業所(※)」(ゴールドマーク)の認定継続

※消防団協力事業所…消防庁による消防団活動に協力的な事業所に対する認定制度。ゴールドマークは、従業員の1割以上が消防団に参加する等要件を満たし、地域への貢献度が高い企業が認定される。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までに達成すべき国際目標です。「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などの社会が抱える様々な問題を解決し、世界全体で明るい未来を目指すための17のゴールと169のターゲットで構成されています。